

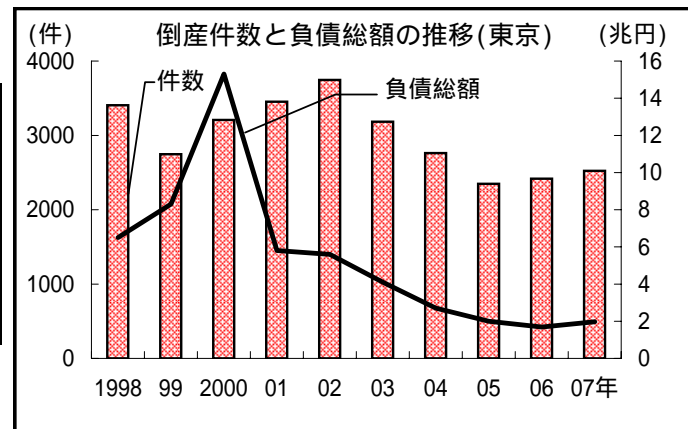
東京の企業倒産状況

2007年分計

2007年のトピックス:倒産件数は2,523件(前年比4.3%増)となり、2年連続で前年を上回った。
負債総額は1兆9,695億9,000万円(前年比17.0%増)となり、7年ぶりで前年を上回った。

東京都			
件数	2,523	負債額10億円以上の倒産件数	160
前年比	4.3 %	前年比	9.6 %
対全国比	17.9 %	資本金1億円超の倒産件数	102
負債総額	1,969,590 百万円	大企業の倒産件数	18
前年比	17.0 %	倒産企業総従業員数	24,245人
対全国比	34.4 %	前年比	36.2 %
		対全国比	19.8 %

全国	
件数	14,091 件
前年比	6.3 %
負債総額	5,727,948 百万円
前年比	4.1 %



業種別件数	業種別		原因別	原因別	
	件数	前年比		件数	前年比
建設業	371	4.4 %	販売不振	1,824	
製造業	372	4.9 %	既往のしわ寄せ(赤字累積)	352	
情報通信業	231	20.9 %	売掛金等回収難	13	
運輸業	58	6.5 %	(不況型計)	2,189	
卸売業	531	9.3 %	構成比	86.8 %	
小売業	226	14.1 %	放漫経営	77	
不動産業	104	11.1 %	構成比	3.1 %	
飲食店・宿泊業	100	0.0 %	過小資本	31	
医療福祉・教育学習	45	45.2 %	他社倒産の余波	194	
サービス業	454	5.8 %	構成比	7.7 %	
その他	31	24.0 %	信用性低下	9	
			在庫状態悪化	2	
			設備投資過大	8	
			その他	13	
			法的整理	1,911	
			破産	1,696	
			特別清算	108	
			計	1,911	
			銀行取引停止処分	611	
			その他(内整理)	1	

- 倒産件数は、2,523件(前年比4.3%増)となり、2年連続で前年を上回った。
- 負債総額は、1兆9,695億9,000万円(前年比17.0%増)となり、7年ぶりで前年を上回った。負債額10億円以上の倒産は、2006年の146件から160件に、6年ぶりに前年を上回った。負債額100億円以上の倒産は、2006年の30件から21件に減少した。
- 業種別件数では、卸売業(531件)、次いでサービス業(454件)、製造業(372件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は2,189件となり、倒産件数における構成比は86.8%となった。
- 形態別では、破産(1,696件)、次いで銀行取引停止処分(611件)、特別清算(108件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、渋谷区(207件)、次いで港区(203件)、中央区(188件)の順となった。負債額では、港区(7,161億円)、渋谷区(2,983億円)、新宿区(1,909億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は24,245人となり、2006年の17,806人と比べ36.2%増加した。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

